

新潟市音楽文化会館・新潟市民芸術文化会館 指定管理者事業計画

文化スポーツ部文化政策課

評価項目	事業計画の内容																					
1. 団体の概要	財 団 名 財団法人新潟市芸術文化振興財団（設 立 平成3年7月 理事長 高澤 正樹） 役員員 89名（理事長・専務理事・臨時職員含む） 業務内容 芸術文化振興に関する情報の収集及び提供並びに調査研究，創造的な芸術文化活動に対する支援及び顕彰，芸術文化に関する会議，研究会，鑑賞会，講演会等の実施 など																					
2. 基本姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かなそして生きがいあふれる文化的な生活様式を提案する。○ 夢と感動を共有する。 ○ 芸術・芸能文化活動の継承・創造・発展のお手伝いをする。○ 誇りとなりうる芸術・芸能の拠点施設を目指す。 																					
3. 管理運営にあたっての基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新潟市民の舞台芸術・芸能の継承・創造・発展活動を支援する。 ○ 質の高い専門性に富んだ，そして新潟市民の満足度の高い舞台芸術・芸能を鑑賞する機会を提供し，鑑賞者・愛好者を拡大する。○ 新潟市における舞台芸術・芸能を支える人材を育成する。 ○ 新潟に根ざした舞台芸術・芸能を創造する。○ お客様の高い満足度が得られる施設利用サービスを提供する。 ○ 環境と危機管理に配慮した，効率的な施設管理を行う。 など 																					
4. 文化事業に関する業務	(1) 事業に関する実施方針，達成目標，事業計画について 以下の事業体系に基づき音楽，演劇，能楽事業を実施する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>体系</th> <th>達成目標</th> <th>主な事業計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鑑賞系事業</td> <td>鑑賞者増</td> <td>音楽 施設の特性を最大限に活用するクラシック音楽を中心とする。 演劇 演劇，舞踊，ミュージカル，古典芸能など 能楽 能，狂言（横浜能楽堂との連携）</td> </tr> <tr> <td>普及系事業</td> <td>新たな愛好者の増</td> <td>音楽 コンサートホールへようこそ，ロビーコンサート，アウトリーチなど 演劇 プレトーク，アフタートーク，おもろいで文楽など 能楽 鑑賞教室，能楽基礎講座 など</td> </tr> <tr> <td>育成系事業</td> <td>担い手の育成</td> <td>音楽 ジュニア3教室（オーケストラ，合唱，邦楽），オルガン講座など 演劇 アプリコット</td> </tr> <tr> <td>創造系事業</td> <td>シティプロモーション</td> <td>舞踊 N o i s m 演劇 能楽堂シェイクスピアシリーズ など</td> </tr> <tr> <td>自主事業支援事業</td> <td>自主文化事業の目標達成</td> <td>広報営業 調査研究 専門家の活用 票券その他管理事業</td> </tr> <tr> <td>市民支援活動事業</td> <td>市民の文化活動の振興</td> <td>音文リレーコンサート，気軽に音ステージ 共催事業など</td> </tr> </tbody> </table>	体系	達成目標	主な事業計画	鑑賞系事業	鑑賞者増	音楽 施設の特性を最大限に活用するクラシック音楽を中心とする。 演劇 演劇，舞踊，ミュージカル，古典芸能など 能楽 能，狂言（横浜能楽堂との連携）	普及系事業	新たな愛好者の増	音楽 コンサートホールへようこそ，ロビーコンサート，アウトリーチなど 演劇 プレトーク，アフタートーク，おもろいで文楽など 能楽 鑑賞教室，能楽基礎講座 など	育成系事業	担い手の育成	音楽 ジュニア3教室（オーケストラ，合唱，邦楽），オルガン講座など 演劇 アプリコット	創造系事業	シティプロモーション	舞踊 N o i s m 演劇 能楽堂シェイクスピアシリーズ など	自主事業支援事業	自主文化事業の目標達成	広報営業 調査研究 専門家の活用 票券その他管理事業	市民支援活動事業	市民の文化活動の振興	音文リレーコンサート，気軽に音ステージ 共催事業など
体系	達成目標	主な事業計画																				
鑑賞系事業	鑑賞者増	音楽 施設の特性を最大限に活用するクラシック音楽を中心とする。 演劇 演劇，舞踊，ミュージカル，古典芸能など 能楽 能，狂言（横浜能楽堂との連携）																				
普及系事業	新たな愛好者の増	音楽 コンサートホールへようこそ，ロビーコンサート，アウトリーチなど 演劇 プレトーク，アフタートーク，おもろいで文楽など 能楽 鑑賞教室，能楽基礎講座 など																				
育成系事業	担い手の育成	音楽 ジュニア3教室（オーケストラ，合唱，邦楽），オルガン講座など 演劇 アプリコット																				
創造系事業	シティプロモーション	舞踊 N o i s m 演劇 能楽堂シェイクスピアシリーズ など																				
自主事業支援事業	自主文化事業の目標達成	広報営業 調査研究 専門家の活用 票券その他管理事業																				
市民支援活動事業	市民の文化活動の振興	音文リレーコンサート，気軽に音ステージ 共催事業など																				
5. 施設運営に関する業務について	(1) 施設の運営の実施方針と達成目標について <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係法令を遵守し，公平性に配慮した貸館業務を実施する。 ○ 二館双方の空満情報を共有して，お客様の要望に応じた情報提供を行う。 (2) 広報計画について <ul style="list-style-type: none"> ○ 2館の認知度，好感度，支持度を高め，政令指定都市新潟を代表する文化施設としてその活動，運営を広く広報することにより，新潟市のイメージアップを目指す。 																					
6. 施設管理に関する業務について	(1) 施設管理の実施方針と達成目標について <ul style="list-style-type: none"> ○ 外観内観とも品位ある美観の維持に努めると共に，安心・安全のため危機管理体制の整備に努める。 ○ 設備故障事故件数0件，設備管理業務中の労働災害件数0件を達成目標とし，業務に取り組む。 (2) 組織構成と人材の配置について <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門的職員の適切な配置し，効果的かつ効率的な執行体制の確保に努める。 ○ 人材育成の取り組みの継続と現場に即した研修機会の拡大を図る。 																					
7. その他業務	(1) 自己評価の仕組みとマネジメントへの反映について 財団職員からなる専門チームを立ち上げ，目標達成・未達成の要因を組織的に分析し，対応策を立案，軌道修正を行っていく。また対応策について研修を実施し，財団内での認識共有化を図る。																					
8. 収支計画	平成21年度 (収入) 1,375,207千円 (内訳 市が支払う経費 1,012,414千円，事業収入等 362,793千円) (支出) 1,375,207千円 (内訳 事業費 540,000千円，管理費 835,207千円)																					